

○宮崎大学における競争的研究費により雇用される若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関する申合せ

〔 令和3年6月18日
大学研究委員会決定 〕

(趣旨)

第1 この申合せは、競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者の自発的な研究活動等に関する実施方針（令和2年2月12日付け競争的研究費に関する関係省庁連絡会申し合わせ）に基づき、宮崎大学（以下「本学」という。）において、競争的研究費によりプロジェクトの実施のために雇用される若手研究者が自発的な研究活動等を行うために必要な事項を定める。

(定義)

第2 この申合せにおいて「競争的研究費」とは、配分機関が実施する競争的研究費制度の公募要領等において、その目的等に人材育成が含まれること及び雇用される若手研究者が、エフォートの一部を自発的な研究活動等に充てることが可能であることが記載されているものをいう。

2 この申合せにおいて「配分機関」とは、独立行政法人日本学術振興会、国立研究開発法人科学技術振興機構、国立研究開発法人日本医療研究開発機構、関係省庁及びその他の競争的研究費制度を実施する機関をいう。

3 この申合せにおいて「自発的な研究活動等」とは、競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用されている若手研究者が、従事するエフォートの一部を、プロジェクトの推進に資する自発的な研究活動又は研究・マネジメント能力向上に資する活動で、原則として次の各号に掲げる全てを満たすものをいう。

- (1) 若手研究者本人が実施を希望する活動
- (2) 研究代表者等が、当該プロジェクト推進に資する自発的な研究活動等であると判断したもの
- (3) 研究代表者等が、当該プロジェクト推進に支障がない範囲であると判断し、本学が認めるもの（当該プロジェクトに従事するエフォートの20%を上限とする。）

4 この申合せにおいて「研究代表者等」とは、若手研究者を雇用している競争的研究費のプロジェクトについて、研究代表者又は研究分担者として研究を行う本学の役員・職員をいう。

5 この申合せにおいて「若手研究者」とは、競争的研究費において研究代表者等により雇用されている者（雇用を予定している者を含む。）のうち、次の各号に掲げる全てに該当する者をいう。

- (1) 競争的研究費においてプロジェクトの実施のために雇用される者（研究代表者等が自らの人件費を当該プロジェクトから支出し雇用される場合を除く。）
 - (2) 雇用を行う年度の4月1日時点において40歳未満の者（ただし、配分機関が別に認める場合はその指定する年齢要件及び学位取得後の年数等の条件を満たす者を含む。）
 - (3) 研究活動を行うことを職務に含む者
- 6 この申合せにおいて「部局」とは、学部、工学教育研究部、研究科、学内共同教育研究施設、安全衛生保健センター、情報基盤センター、キャリアマネジメント推進機構及び事務局をいう。

（申請及び変更申請）

- 第3 研究代表者等のうち、若手研究者からの申出に基づき自発的な研究活動等の実施又は変更を申請する者（以下「申請者」という。）は、自発的な研究活動等承認申請書（別紙様式1）又は自発的な研究活動等変更承認申請書（別紙様式2）を当該若手研究者が所属する部局の長を経由して学長に提出しなければならない。
- 2 前項の申請は、原則として自発的な研究活動等を開始する又は変更する1か月前までに行うものとする。

（承認の可否等）

- 第4 学長は、第3第1項の申請があった場合は、当該申請の承認又は不承認を決定し、自発的な研究活動等承認通知書（別紙様式3）、自発的な研究活動等不承認通知書（別紙様式4）、自発的な研究活動等変更承認通知書（別紙様式5）又は自発的な研究活動等変更不承認通知書（別紙様式6）により、申請者に通知する。

（報告）

- 第5 第4により承認された申請者（以下「実施者」という。）は、第4により承認された活動期間終了後1か月以内（年度を超えて雇用を行う場合は、各年度終了後1か月以内）に自発的な研究活動等活動報告書（別紙様式7）により部局の長を経由して学長に報告を行わなければならない。

（監査）

- 第6 学長及び部局の長は、若手研究者による自発的な研究活動等が適切に実施されているかを確認するため、任意の時期に、実施者に対して活動状況の報告を求めることができる。
- 2 前項の結果、第2第3項に規定する事項を満たさないことが認められた場合、部局の長の意見を踏まえ、学長は、自発的な研究活動等の承認を取り消すことができる。

(雑則)

第7 この申合せに定めるもののほか、若手研究者の自発的な研究活動等の実施に関し必要な事項は、学長の承認を得て、研究関係業務を担当する理事が別に定める。

附 則

この申合せは、令和3年6月18日から実施する。

宮崎大学長 殿

所 属 ・ 職 名 :
 研 究 代 表 者 :
 (又は研究分担者)

自発的な研究活動等承認申請書

本プロジェクトにおいて、下記の者が自発的な研究活動等を行うことを希望したため、内容等を確認した結果、当該プロジェクトの推進に資する活動であり、また支障がないと判断したことから申請します。

本 プロ ジ ェ ク ト			
プロジェクト名	〇〇プロジェクト		
活動期間	〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで		
氏 名 ※自発的な研究活動等を希望する者	〇〇 〇〇	年 齢	
		※当該年度の4月1日現在	
本プロジェクト内で行う 研究活動の effort	〇% (自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)		

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活動名	(例) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C)
活動期間	〇年〇月〇日から〇年〇月〇日まで
金額 (年度ごとに記載)	〇〇円(〇年度: 〇〇円) ※上記資金からの人件費(給与・報酬等)の受給はない。
活動内容	(例) 日本学術振興会が公募している科学研究費助成事業(科研費)の基盤研究(C)に応募し、当該研究課題に係る研究を行いたい。 研究内容は、〇〇〇・・・
本プロジェクトとの関連性	〇〇〇・・・
自発的研究活動等の effort	〇%

※1 若手研究者は、自発的な研究活動等を実施する前に手続きを行うこと。

※2 複数の自発的な研究活動等を申請する場合は、自発的な研究活動等ごとに記載すること。

宮崎大学長 殿

所 属 ・ 職 名 :
 研 究 代 表 者 :
 (又は研究分担者)

自発的な研究活動等変更承認申請書

○年○月○日付けで承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり変更することについて、実施条件に照らし問題ないと判断したため申請します。

1. 変更理由

○○○・・・

2. 変更後の活動内容

本 プロ ジ ェ ク ト	
プロジェクト名	○○プロジェクト
活 動 期 間	○年○月○日から○年○月○日まで
氏 名 ※自発的な研究活動等を希望する者	○○ ○○
本プロジェクト内で行う 研究活動の effort	○% (自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事時間を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活 動 名	(例) 科学研究費助成事業 (科研費) 基盤研究 (C)
活 動 期 間	○年○月○日から○年○月○日まで
金 額 (年度ごとに記載)	○○円 (○年度:○○円) ※上記資金からの人件費 (給与・報酬等) の受給はない。
活 動 内 容	(例) ○月○日付けで承認された活動について以下のとおり変更したい。 日本学術振興会が公募している科学研究費助成事業 (科研費) の基盤研究 (C) に応募し、当該研究課題に係る研究を行いたい。 研究内容は、○○○・・・
本プロジェクトとの関連性	○○○・・・
自発的研究活動等の effort	○%

※ 複数の自発的な研究活動等を実施している場合、変更の有無に関わらず全ての活動内容を記載すること。

別紙様式3

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

宮崎大学長

自発的な研究活動等承認通知書

○年○月○日付けで申請のあった自発的な研究活動等について承認します。

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

宮崎大学長

自発的な研究活動等不承認通知書

○年○月○日付けで申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

不承認の理由
○○・・・

別紙様式 5

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

宮崎大学長

自発的な研究活動等変更承認通知書

○年○月○日付けで変更申請のあった自発的な研究活動等について、承認します。

年 月 日

研究代表者 殿
(又は研究分担者)

宮崎大学長

自発的な研究活動等変更不承認通知書

○年○月○日付けで変更申請のあった自発的な研究活動等について、以下の理由により不承認とします。

記

不承認の理由

○○・・・

宮崎大学長 殿

所 属 ・ 職 名 :
 研 究 代 表 者 :
 (又は研究分担者)

自発的な研究活動等活動報告書

○年○月○日で承認された自発的な研究活動等について、以下のとおり活動内容等を報告します。

本 プロ ジ ェ ク ト	
プロジェクト名	○○プロジェクト
活 動 期 間	○年○月○日から○年○月○日まで
氏 名 ※自発的な研究活動等を希望する者	○○ ○○
本プロジェクト内で行う研究活動のエフォート	○% (自発的な研究活動等を含んだ当該プロジェクトの全仕事を100%とし、それに対する自発的な研究活動等を除いた研究活動の割合を記載する。※80%以上)

自 発 的 な 研 究 活 動 等	
活 動 名	(例) 科学研究費助成事業 (科研費) 基盤研究 (C)
活 動 期 間	○年○月○日から○年○月○日まで
金 額 (年度ごとに記載)	○○円 (○年度 : ○○円) ※上記資金からの人件費 (給与・報酬等) の受給はない。
活動内容・成果 (本プロジェクトとの関連性については後述)	(自発的な研究活動等の成果) ○○○・・・ ※他の研究費を獲得した活動については、当該制度における実績報告や成果報告を添付することによる報告を可能とする。
本プロジェクトとの関連性	○○○・・・
自発的な研究活動等のエフォート	○%

※ 複数の自発的な研究活動等を実施している場合は、自発的な研究活動等ごとに記載すること。